

修了生の活躍事例

生産性と品質に強くこだわって 仕事をしています。

阿久津さんは切削オペレータとして、自動車のオートマチック部分の金属製品の加工業務を担当されています。入社2年目に入り、最近では複雑形状の加工も担当されています。

前職は飲食業の店舗責任者で仕事をされていましたが、転職にあたって、「今までにやったことのないことに挑戦したい!」と思い、ポリテクセンターの職業訓練を利用しました。

この業界に入って、品質に強いこだわりを持ちつつ生産性を維持するためにどうするかを考えることです。そこで、私はタイムプランを考え「機械を止めない仕事」に心がけ業務にあたっています。

先輩や同僚とのチームワークを 大切にしている職場です。

ポリテクセンターではCAD/CAM、3D測定、NC加工などの仕事の基礎を学びましたが、現場では、それを基盤に更なる技術力アップをしなければなりません。そんな時に心強い先輩や同僚など仲間とのチームワークがとても良い職場であることです。

訓練で、挑戦することに自信を 持てたことが良かった。

転職するにあたって、違う分野に挑戦したい、違うキャリアにチャレンジしたいと考えていました。ハローワークでポリテクセンターの職業訓練を知り、CAD/CAM、NC加工などを学びながら、製品を作ることが自分に合っていると感じ、また自信が付き、今の会社に応募しました。

技術力を向上させ、他の工程など 多くのことを経験したい。

現在、入社2年目に入り、切削オペレータとして仕事をしています。今後は、他の工程をはじめ、ものしくみやシステムなどいろいろな経験をしていきたいです。

後輩へのメッセージ

私は新たなキャリアに挑戦するという目標をもってポリテクセンターの訓練を受けました。訓練では仕事の基本を身に付けられ、現場での理解度は早かったです。

みなさんも明確な目標をもって、新たなキャリアにチャレンジしてください。

NOKメタル 株式会社

阿久津 純一さん

[⇒前職：飲食業]

[2019年6月修了]

テクニカルオペレーション科



就職先企業での活躍

阿久津さんの業務

切削課に所属され、自動車に使われる金属部品加工の切削オペレーターとして活躍されています。

最近では複雑形状部品なども担当されています。



採用者の声 製造三部 部長 橋本 勝也 様

わが社にはポリテクセンター出身の方が複数人いますが、みなさん、訓練である程度学んだ知識や技術がある方なので、仕事への順応性が早いです。先輩や同僚とのチームワークで、安全や品質を考えながら積極的に業務にあたっています。求職中の方、訓練中の方へのメッセージですが、自分がどんな仕事に向いているかということとはなかなか難しいことです。その答えの一つは「やってみる!」ことです。ポリテクセンターだけではなく、いろいろな職業訓練で仕事を体験してみてください。この経験することが、いい機会になってチャンスに結び付けていただきたいと思います。



NOKメタル株式会社 (福島県伊達郡川俣町)

NOKグループの一員としてNOKと同水準の品質を永続的に保証するため、会社全般にわたり、日頃から様々な品質管理活動を実施しております。製品は、NOKブランドで国内はもちろん北米、アジア、メキシコなど、広く海外にも出荷されます。

自動車の40%以上にNOKメタルの金属環が使われています。金属環の大きさはさまざまです。分類すると1万種類以上になり、私たちが製造している金属環は、実に国内の道路を走る車の約40%に使われていることとなります。

日本の自動車産業の一翼を担っています。

○事業内容

オイルシール用メタルケースのプレス加工 (主に自動車用、ほかに産機、家電、農機用など)

NOK NOKメタル
METAL 株式会社

